令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	01	児童福祉総務費	390,749	509,471	600,092	560,562	51,091		
事業１	036	０１０３０２０１	390,749	509,471	600,092	560,562	51,091	補単区分	単独
事業２	070	放課後児童健全育成推進事業費	390,749	509,471	600,092	560,562	51,091	臨経区分	経常経費
事業３	001	放課後児童健全育成推進事業費	390,749	509,471	600,092	560,562	51,091	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分		連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続		ハード事業		評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	122,295	122,295	0	0	73,928	190,953	509,471
本年度予算額	133,701	133,806	0	0	72,037	221,018	560,562
増減額	11,406	11,511	0	0	-1,891	30,065	51,091
構成比(%)	23.9	23.9	0.0	0.0	12.8	39.4	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	182,916	243,926	287,840	273,641	29,715	48.8
03	職員手当等	15,819	43,767	52,289	47,058	3,291	8.4
04	共済費	13,399	27,575	35,091	31,583	4,008	5.6
08	旅費	4,937	5,772	6,652	6,652	880	1.2
10	需用費	4,943	4,548	4,342	3,813	-735	0.7
11	役務費	2,015	3,314	4,966	3,638	324	0.7
12	委託料	30,250	31,642	39,060	38,487	6,845	6.9
13	使用料及び賃借料	23,108	23,108	16,875	17,075	-6,033	3.0
14	工事請負費	1,896	821	1,034	0	-821	0.0
17	備品購入費	2,583	5,318	6,194	3,989	-1,329	0.7
18	負担金、補助及び交付金	108,884	119,680	145,749	134,626	14,946	24.0

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	13-01-01-02-08/0135300000/0505 児童ホーム利用料	65,070
	13-01-01-02-09/0135300000/0505 児童ホーム拡大利用料	4,100
	15-02-02-02-07/0135100000/0505 子ども・子育て支援交付金（交付率１／３・１／２）	133,701
	16-02-02-02-54/0135100000/0505 子ども・子育て支援交付金（交付率１／４・１／３）	133,701
	16-02-02-02-68/0135300000/0505 ひとり親家庭放課後児童クラブ利用料支援事業費補助金（	105
	19-01-01-03-07/0113300000/0505 ふるさと基金繰入金	2,867
	計	339,544

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業１	036	０１０３０２０１
事業２	070	放課後児童健全育成推進事業費	事業３	001	放課後児童健全育成推進事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　保護者等が就労等により昼間家庭にいない児童に、授業終了後において適切な遊び及び生活の場を与えて児童の健全な育成を図る。
また、民間学童保育施設が、安定的に運営できるよう補助金を交付する。

・目　　的　家族の就労、病気等により、放課後帰宅しても適切な保育が受けられない小学校の児童に放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成を図るとともに仕事と育児の両立を支援する。

・ＳＤＧｓ　３　すべての人に健康と福祉を
４　質の高い教育をみんなに
５　ジェンダー平等を実現しよう

（2）　効果・目標値

・効　果　多くの就労世帯が安心して働くことができる。
・目標値　該当なし

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　子ども・子育て支援法、児童福祉法、秦野市放課後児童ホームに関する条例、秦野市放課後児童ホームに関する条例施行規則、秦野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準を定める条例

・計　　画　秦野市子ども・子育て支援事業計画

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：390,749千円
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：509,471千円
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：560,562千円
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：560,562千円

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　令和6年度から5・6年生の受入れをするため、末広小学校において対象学年拡大を試行的に実施した。
また、民間学童保育への補助を継続している。

・令和6年度　全小学校において対象学年拡大を実施した。
また、民間学童保育への補助を継続している。

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

国の動向を見極めながら、利用者負担のあり方や本事業の運営方法を検討する。

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業１	036	０１０３０２０１
事業２	070	放課後児童健全育成推進事業費	事業３	001	放課後児童健全育成推進事業費

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
・施設の適切な維持管理、必要な支援員数の確保及び雇用管理、児童の安全管理など放課後児童ホームの円滑な運営を実施し、併せて民間学童保育への補助を継続する。
・対象学年拡大に伴う利用者の増加を踏まえ、児童ホームの環境を整備する。
・入室申込等のオンライン申請数の向上を図る。

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
会計年度職員の時給単価による人件費増及びこども・子育て支援交付金の補助額増による補助金の増
南が丘第３児童ホーム及び末広児童ホームプレハブリース満了に伴う賃借料減

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
・児童ホームの5・6年生受入れに当たり、運営体制の再構築及び環境整備を進める。
・対象学年拡大に伴い新設する児童ホームの安定的な運営に取り組む。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　該当なし
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　6,373千円（2,127千円）
・内　容
「安心でんしょばと」の導入及び導入に伴う環境整備
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　該当なし
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　該当なし
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	010	青少年問題協議会経費	134	207	230	209	2	臨経区分	経常経費
事業３	001	青少年問題協議会経費	134	207	230	209	2	主要事業	非主要

事業性質区分	義務的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	0	207	207
本年度予算額	0	0	0	0	0	209	209
増減額	0	0	0	0	0	2	2
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	119	190	190	190	0	90.9
07	報償費	9	9	30	9	0	4.3
08	旅費	6	8	10	10	2	4.8

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	計	0

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	010	青少年問題協議会経費	事業３	001	青少年問題協議会経費

事業の概要

１　事業概要[Ｐ]

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　青少年問題協議会の開催、青少年のよい行いをほめたたえる運動のほう賞

・目　　的　青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策について調査審議し、意見を述べ、関係機関との連絡調整を図る。
よい行いをした青少年をほめたたえることにより、青少年が社会参加の自信を深め、社会の一員としての自覚を高めることを目的として、ほう賞を行う。

・ＳＤＧｓ　4　質の高い教育をみんなに
17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値

・効　　果　青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策について調査審議、関係機関との連絡調整を図り、青少年の健全育成を推進する。

・目 標 値　年1回の会議の開催、青少年のよい行いをほめたたえる運動のほう賞

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　地方青少年問題協議会法、秦野市青少年問題協議会条例

・計　　画　該当なし

２　全体計画[Ｐ]

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　134千円（　　）

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　207千円（　　）

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　209千円（　　）

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　209千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容[Ｄ]

・令和5年度　・青少年問題協議会協議会の開催
・青少年のよい行いをほめたたえる運動のほう賞

・令和6年度　・青少年問題協議会協議会の開催
・青少年のよい行いをほめたたえる運動のほう賞

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	010	青少年問題協議会経費	事業３	001	青少年問題協議会経費

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
青少年の指導、育成等に係る総合的施策の意見陳述、事業の推進に関する調査・審議、青少年の状況報告や情報交換を適切に実施している。表彰は青少年の健全育成を担っている。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
・青少年問題協議会の開催
・青少年のよい行いをほめたたえる運動のほう賞

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
委員改選に伴う旅費の増により、事業費全体では増額となった。（2千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
特別ほう賞件数及び受賞者数
R4　個人4件（6人）
R5　個人5件（10人）
R6　個人4件（9人）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
関係機関との連絡調整を行い、必要に応じて協議会を複数回開催し、青少年の健全育成について協議する。

８　その他　該当なし
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	010	青少年問題協議会経費	事業３	001	青少年問題協議会経費

・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	020	青少年育成地域活動推進事業費	661	827	854	854	27	臨経区分	経常経費
事業３	001	青少年育成地域活動推進事業費	661	827	854	854	27	主要事業	非主要

事業性質区分		重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	0	827	827
本年度予算額	0	0	0	0	0	854	854
増減額	0	0	0	0	0	27	27
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
10	需用費	16	19	19	19	0	2.2
12	委託料	645	645	645	645	0	75.5
18	負担金、補助及び交付金	0	163	190	190	27	22.3

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
		0
	計	

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	020	青少年育成地域活動推進事業費	事業３	001	青少年育成地域活動推進事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　青少年育成協議会の開催、青少年育成活動推進部会への委託、市民会議の開催、市民提案型協働事業の実施

・目　　的　市内の青少年育成団体が相互に調整を図りながら、家庭、学校及び地域社会がそれぞれ連携を密にし、市民総ぐるみの青少年育成活動を推進する。

・ＳＤＧｓ　11　住み続けられるまちづくり
　　17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値

・効　　果　青少年の健全育成

・目 標 値　地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議の来場者数　200名

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　秦野市青少年育成協議会会則、地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議開催要領

・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　661千円（　　）

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　827千円（　　）

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　854千円（　　）

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　854千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　・第40回地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議実行委員会及びイベントの開催
　　・青少年育成地域活動の推進を各地域に委託
　　・青少年育成協議会の開催

・令和6年度　・第41回地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議実行委員会及びイベントの開催
　　・青少年育成地域活動の推進を各地域に委託
　　・青少年育成協議会の開催
　　・市民提案型協働事業の実施

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

市では実施できない各地域の特色を持った青少年の地域育成活動の企画・運営・自治会活動が、自主的かつ適

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	020	青少年育成地域活動推進事業費	事業３	001	青少年育成地域活動推進事業費

切に実施されており、団体相互の連携を密にした青少年育成活動には欠かせない。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
・第42回地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議実行委員会及びイベントの開催
・青少年育成地域活動の推進を各地域に委託
・青少年育成協議会の開催
・市民提案型協働事業の実施

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
こだぬき会が新たな事業展開をするため、市民提案型協働事業負担金の増により、事業費全体では増額となった。（27千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
地域の子どもの幸せを考えある秦野市民会議来場者数
令和4年度　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
令和5年度　108名
令和6年度　153名

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
事業の重要度や優先度を考慮した中で、より効率的・効果的な事業推進に努める必要がある。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	030	青少年指導者育成事業費	4,428	4,895	4,389	4,377	-518	臨経区分	経常経費
事業３	001	青少年指導員活動事業費	2,288	2,528	2,251	2,239	-289	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	187	0	0	0	2,341	2,528
本年度予算額	0	83	0	0	0	2,156	2,239
増減額	0	-104	0	0	0	-185	-289
構成比(%)	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	96.3	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	1,525	1,760	1,485	1,485	-275	66.3
10	需用費	361	361	364	352	-9	15.7
11	役務費	31	35	30	30	-5	1.4
12	委託料	372	372	372	372	0	16.6

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	16-02-08-01-01/0110250000/0505	83
	青少年行政推進事業交付金（交付率１／２）	
	計	83

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	030	青少年指導者育成事業費	事業３	001	青少年指導員活動事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　青少年指導員としての知識や技術を習得し、青少年の体験活動の場を創造する。
・目　　的　青少年の健全育成に貢献している。
・ＳＤＧｓ　11　住み続けられるまちづくりを
　　17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値

・効　　果　青少年の体験活動の協力
・目 標 値　各地区の青少年育成事業の協力

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　神奈川県青少年保護育成条例
　　神奈川県青少年指導員委嘱要領
　　秦野市青少年指導員の設置に関する規則
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　2,288千円（　　）
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　2,528千円（　　）
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　2,239千円（　　）
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　2,239千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　研修会、広報の実施、各地区の青少年育成事業の協力
・令和6年度　研修会、広報の実施、各地区の青少年育成事業の協力

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

・指導員定数の確保
・役員の負担軽減

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］

・研修会、広報の実施、各地区の青少年育成事業の協力

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	030	青少年指導者育成事業費	事業３	001	青少年指導員活動事業費

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］

（1）　増減理由

青少年指導員定数見直しによる報償費及び需用費の減により、事業費全体では減額となった（△289千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

青少年指導員定数及び委嘱人数

令和4年度　定数：84名　委嘱人数：61名

令和5年度　定数：84名　委嘱人数：62名

令和6年度　定数：72名　委嘱人数：57名

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］

・自治会からの推薦に基づき委嘱するため、自治会に十分な説明をして協力を仰いでいく。

・各種事業に必要な知識及び技術の習得に努める。

８　その他

（1）　市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

（3）　自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	030	青少年指導者育成事業費	4,428	4,895	4,389	4,377	-518	臨経区分	経常経費
事業３	002	青少年相談員活動事業費	2,139	2,367	2,138	2,138	-229	主要事業	非主要

事業性質区分		重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	115	0	0	0	2,252	2,367
本年度予算額	0	31	0	0	0	2,107	2,138
増減額	0	-84	0	0	0	-145	-229
構成比(%)	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	98.6	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	1,858	2,080	1,855	1,855	-225	86.8
10	需用費	17	20	21	21	1	1.0
11	役務費	39	42	37	37	-5	1.7
12	委託料	225	225	225	225	0	10.5

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	16-02-08-01-01/0110250000/0505	31
	青少年行政推進事業交付金（交付率１／２）	
	計	31

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	030	青少年指導者育成事業費	事業３	002	青少年相談員活動事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　青少年相談員連絡協議会への委託

・目　　的　地域での青少年の非行防止活動等を推進するため、青少年相談員を委嘱し、必要な知識・技術を習得し、資質の向上に努めるとともに、街頭指導活動を実施する。

・ＳＤＧｓ　11　住み続けられるまちづくりを
17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値

・効　　果　青少年の健全育成、非行防止活動

・目 標 値　各地区月2回のパトロール等

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　秦野市青少年相談室設置条例施行規則

・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　2,139千円（　　）

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　2,367千円（　　）

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　2,138千円（　　）

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　2,138千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　・各地区月2回程度の非行防止パトロールの実施
・学校・地区のイベント等における啓発・パトロール活動

・令和6年度　・各地区月2回程度の非行防止パトロールの実施
・学校・地区のイベント等における啓発・パトロール活動

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

・各相談員によって、活動の頻度に差が生じる場合がある。

・相談員が行う活動及び事業の必要性を広くアピールしていく必要がある。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］

・各地区月2回程度の非行防止パトロールの実施

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	030	青少年指導者育成事業費	事業３	002	青少年相談員活動事業費

・学校・地区イベント等における啓発・パトロール活動
・視察研修の実施

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
青少年相談員定数見直しによる報償費及び需用費の減により、事業費全体では減額となった。（△229千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
青少年相談員定数及び委嘱人数
令和4年度　定数：96名　委嘱人数：81名
令和5年度　定数：96名　委嘱人数：77名
令和6年度　定数：84名　委嘱人数：72名

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
・自治会からの推薦に基づき委嘱するため、自治会に十分な説明をして協力を仰いでいく。
・関係機関との連携により地域防犯に役立てていく。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	040	青少年団体育成補助金	435	700	550	550	-150	臨経区分	経常経費
事業３	001	青少年団体育成補助金	435	700	550	550	-150	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	0	700	700
本年度予算額	0	0	0	0	0	550	550
増減額	0	0	0	0	0	-150	-150
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
18	負担金、補助及び交付金	435	700	550	550	-150	100.0

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
		0
	計	

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	040	青少年団体育成補助金	事業３	001	青少年団体育成補助金

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会に対する補助金の交付

・目　　的　市内の子どもたちの健全育成

・ＳＤＧｓ　17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値

・効　　果　地域における子どもたちの集団活動をより活発にし、子どもたちにとって魅力ある地域づくりの推進を図る。

・目 標 値　該当なし

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　秦野市子ども会育成連絡協議会補助金交付要綱
秦野市ボーイ・ガールスカウト指導者養成事業補助金交付要綱
秦野市補助金交付規則

・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　435千円（　　）

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　700千円（　　）

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　550千円（　　）

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　550千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会への支援

・令和6年度　秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会への支援

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

・子ども会加入者数の減少

・子ども会役員の負担軽減

・単位子ども会への資金的な支援

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］

秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会への支援

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	040	青少年団体育成補助金	事業３	001	青少年団体育成補助金

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］

（1）　増減理由

秦野市子ども会育成連絡協議会補助金の見直しによる減により、事業費全体では減額となった。（△150千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

秦野市子ども会育成連絡協議会への補助金額

・令和4年度実績　：　637千円
・令和5年度実績　：　385千円
・令和6年度予定　：　244千円

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］

市では実施できない地域の様々な青少年の地域活動、指導者の育成等の企画、運営が適切に実施されており、今後も地域の青少年活動には欠かすことができないため、引き続き支援していく。

８　その他　該当なし

（1）　市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容

（3）　自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源）　千円（　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	3,414	6,052	10,230	7,540	1,488	臨経区分	経常経費
事業３	001	文化活動推進事業費	1,138	1,136	1,297	1,297	161	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	350	786	1,136
本年度予算額	0	0	0	0	390	907	1,297
増減額	0	0	0	0	40	121	161
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	30.1	69.9	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	822	822	822	822	0	63.4
10	需用費	104	104	105	105	1	8.1
12	委託料	212	210	370	370	160	28.5

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	21-04-03-03-34/0135300000/0505 リズム教室・絵画教室受講料	300
	21-04-03-03-72/0135300000/0505 音楽祭参加者負担金	90
	計	390

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	事業３	001	文化活動推進事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　青少年が音楽や絵画などの文化活動に参加する機会を創る。
・目　　的　青少年が文化的教養を高め、併せて自主性や創造力を高めることを通じて、青少年の健全育成を図る。
・ＳＤＧｓ　4　質の高い教育をみんなに

（2）　効果・目標値
・効　　果　青少年が文化活動に触れる機会を作り、成長の場を提供する。
・目 標 値　リズム教室　全20回×4クラス、こども絵画教室　全7回×3クラス×年4回、青少年音楽祭　年１回

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　該当なし
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　1,138千円（　　）
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　1,136千円（　　）
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　1,297千円（　　）
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　1,297千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　リズム教室及びこども絵画教室の実施、青少年音楽祭（第39回）の実施
・令和6年度　リズム教室及びこども絵画教室の実施、青少年音楽祭（第40回）の実施

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
リズム教室及びこども絵画造形教室は、毎年定員を上回る応募があり人気の教室となっているが、学年が上がるにつれて参加者が減少する傾向がある。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
リズム教室及びこども絵画教室の実施、青少年音楽祭（第41回）の実施

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	事業３	001	文化活動推進事業費

庁内印刷費用の増及び文化会館工事に係る会場変更（タウンニュースホール）に伴う経費の増により、
事業費全体では増額となった。（161千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
青少年音楽祭参加者数（オーディション及び音楽祭本番）
令和4年度参加者数：オーディション　74組83名　音楽祭本番　63組72名
令和5年度参加者数：オーディション　79組89名　音楽祭本番　62組71名
令和6年度参加者数：オーディション　なし　　音楽祭本番　45組48名

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
リズム教室及びこども絵画教室において、高学年の参加者数増加のため、周知方法等を工夫する。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	3,414	6,052	10,230	7,540	1,488	臨経区分	経常経費
事業３	002	はたちのつどい経費	1,087	3,402	7,012	4,443	1,041	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	0	3,402	3,402
本年度予算額	0	478	0	0	0	3,965	4,443
増減額	0	478	0	0	0	563	1,041
構成比(%)	0.0	10.8	0.0	0.0	0.0	89.2	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	20	24	24	24	0	0.6
10	需用費	212	227	246	246	19	5.5
11	役務費	0	0	6	6	6	0.1
12	委託料	855	3,151	6,736	4,167	1,016	93.8

特定財源の内訳

歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
16-02-08-01-01/0110250000/0505	478
青少年行政推進事業交付金（交付率１／２）	
計	478

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	事業３	002	はたちのつどい経費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　新たに20歳を迎える人を対象として式典を開催する。
・目　　的　社会の担い手としての自覚を高め、自らの力で正しく判断し、行動できるように励ますため。
・ＳＤＧｓ　17　パートナーシップで目標を達成しよう。

（2）　効果・目標値
・効　　果　20歳になったことで、今後は自分自身の行動に責任が伴うことを自覚してもらう。
・目 標 値　実行委員会で企画・運営することによる「はたちのつどい」の開催

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　該当なし
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　1,087千円（　　）
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　3,402千円（　　）
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　4,443千円（　　）
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　4,443千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　はたちのつどい開催（場所：クアーズテックはだのカルチャーホール）
・令和6年度　はたちのつどい開催（場所：メタックス体育館はだの）

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
マナーの悪い参加者によってトラブルになることがあるため、厳粛かつ静粛な式典となるよう会場警備を充実させ、安全面に十分配慮している。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
・実行委員会による「はたちのつどい」の会場準備及び当日の運営
・民間警備会社による警備委託の実施

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	事業３	002	はたちのつどい経費

はたちのつどい会場設営委託料及び警備委託料の増、施設賠償責任保険料の計上により、事業費全体では増額となった。（1,041千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

・はたちのつどい対象者及び当日参加者数

令和4年度はたちのつどい　対象者1,589人　当日参加者1,063人（参加率66.9%）
令和5年度はたちのつどい　対象者1,601人　当日参加者1,059人（参加率66.1%）
令和6年度はたちのつどい　対象者1,568人　当日参加者1,092人（参加率69.6%）

・はたちのつどい警備委託料

令和4年度はたちのつどい警備委託料　448千円
令和5年度はたちのつどい警備委託料　484千円
令和6年度はたちのつどい警備委託料　501千円

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］

開催方法については、周辺自治体の動きを参考にしていく。
はたちのつどい実行委員会と協議し、式典をより良いものにしていく。

８　その他

（1）　市制施行70周年を契機とした取組
　・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
　・内　容

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
　・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
　・内　容

（3）　自然災害対策への取組
　・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
　・内　容

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
　・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
　・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	3,414	6,052	10,230	7,540	1,488	臨経区分	経常経費
事業３	003	青少年交流推進事業費	1,189	1,514	1,921	1,800	286	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象	対象外	事業区分１		事業区分２		事業区分３	議会監査市民

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	25	1,489	1,514
本年度予算額	0	187	0	0	252	1,361	1,800
増減額	0	187	0	0	227	-128	286
構成比(%)	0.0	10.4	0.0	0.0	14.0	75.6	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	0	62	73	72	10	4.0
07	報償費	0	0	15	15	15	0.8
08	旅費	0	1	1	1	0	0.0
10	需用費	220	180	422	327	147	18.2
11	役務費	45	49	70	50	1	2.8
12	委託料	821	868	941	936	68	52.0
13	使用料及び賃借料	102	268	235	235	-33	13.1
18	負担金、補助及び交付金	0	86	164	164	78	9.1

特定財源の内訳

歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
16-02-08-01-01/0110250000/0505	187
青少年行政推進事業交付金（交付率１／２）	
21-04-03-03-33/0135300000/0505	252
青少年交流事業参加者負担金	
計	439

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	事業３	003	青少年交流推進事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　＜子どもまつり＞
こどもの日を祝い、子どもたちに交流の場を設ける。
＜国内姉妹都市青少年交流キャンプ＞
国内姉妹都市である長野県諏訪市の小・中学生と交流キャンプを行い、親交を深める。

・目　　的　他の地域を含めた各種の交流事業によって、青少年の自主性と協調性を養う。

・ＳＤＧｓ　12　質の高い教育をみんなに
17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値

・効　　果　各交流事業に参加することにより、青少年が各年齢層や地域の人々と交流し、自主性かつ協調性を養い、自己認識を深める。

・目 標 値　各事業の実施。

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　該当なし

・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　1,189千円（　　）

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　1,514千円（　　）

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　1,800千円（　　）

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　1,800千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　第45回子どもまつり、国内姉妹都市青少年交流キャンプ、チャレンジ・イングリッシュキャンプの実施

・令和6年度　第46回子どもまつり、国内姉妹都市青少年交流キャンプの実施

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

・各事業などにおける事故発生に対する対策方法を各関係団体と協議する。

・国内姉妹都市青少年交流キャンプにおいて、キャンプファイヤーができる人材（ジュニアリーダー、青少年指導員）が不足

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	050	青少年健全育成推進事業費	事業３	003	青少年交流推進事業費

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
・第47回子どもまつりの開催
・国内姉妹都市青少年交流キャンプの実施

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
チャレンジ・イングリッシュキャンプを廃止したが、国内姉妹都市青少年交流キャンプの秦野市開催による事業費の増により
、事業費全体では増額となった。（286千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
チャレンジ・イングリッシュキャンプ参加者
令和4年度　20名
令和5年度　17名
令和6年度　上智短期大学のゼミが解散したことにより継続が困難となったため、事業廃止

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
各関係団体との協議を綿密に行い、スムーズな事業運営を目指す。

８　その他　該当なし
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	060	青少年施設管理運営事業費	64,625	107,054	30,238	29,636	-77,418	臨経区分	経常経費
事業３	001	こども館管理運営費	20,103	25,028	29,644	29,047	4,019	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１	２－１－３	事業区分２	現状で実施	事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	9	390	24,629	25,028
本年度予算額	0	0	0	9	393	28,645	29,047
増減額	0	0	0	0	3	4,016	4,019
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	98.6	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	9,359	10,115	12,158	12,158	2,043	41.9
03	職員手当等	1,796	3,794	4,661	4,661	867	16.0
04	共済費	1,556	2,417	3,075	3,075	658	10.6
07	報償費	15	18	18	18	0	0.1
08	旅費	220	225	225	225	0	0.8
10	需用費	2,507	2,979	3,418	3,046	67	10.5
11	役務費	227	245	245	245	0	0.8
12	委託料	4,182	4,951	5,425	5,216	265	18.0
13	使用料及び賃借料	238	266	401	385	119	1.3
15	原材料費	0	10	10	10	0	0.0
18	負担金、補助及び交付金	2	8	8	8	0	0.0

特定財源の内訳

歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
14-01-01-01-01/0135300000/0505	9
行政財産使用料	
21-04-03-03-17/0135300000/0505	33
自動販売機電気使用料	
21-04-03-03-71/0135300000/0505	120
お仕事体験バスツアー参加者負担金	
21-04-03-03-75/0135300000/0505	240
その他雑入	
計	402

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	060	青少年施設管理運営事業費	事業３	001	こども館管理運営費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　子どもたちに交流と社会体験活動の場を提供するため、はだのこども館の適切な管理及び運営を行う。

・目　　的　施設の適切な運営とともに様々な事業を実施し、子どもたちの心身の健全な育成を図る。

・ＳＤＧｓ　4　質の高い教育をみんなに
　　11　住み続けられるまちづくりを

（2）　効果・目標値

・効　　果　子どもたちや親子の交流、子ども団体や子ども育成団体等の様々な活動に利用されている。

・目 標 値　はだのこども館の利用者及び自主事業等参加者数　40,100人

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　はだのこども館条例

・計　　画　総合計画はだの２０３０プラン前期基本計画

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　20,103千円（　　）

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　25,028千円（　　）

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　29,047千円（　　）

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　29,047千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　施設の適切な管理・運営及びこども館事業の実施

・令和6年度　施設の適切な管理・運営及びこども館事業の実施、並びに高校生学習室の開設など、利用者ニーズへの対応及び利用者数増加のための取組みを実施

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

児童館の機能を補完するなど、事業の有効性、効率性を高めていく必要がある。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］

子どもたちに交流と社会体験活動の場を提供し、心身ともに健全な育成を図るための施設

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	060	青少年施設管理運営事業費	事業３	001	こども館管理運営費

として適切な維持管理に努める。

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］

（1）　増減理由

人件費及び建築基準法12条点検委託料の増などにより、事業費全体では増額となった。

（4,019千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

・人件費予算額（会計年度任用職員6人分）

令和4年度　12,780千円

令和5年度　13,356千円

令和6年度　16,326千円

・建築基準法12条点検委託料予算額

令和4年度　　488千円（建築物・設備）

令和5年度　　144千円（設備）

令和6年度　　344千円（設備）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］

建物の更新年度（2030年（令和12年））の到来に向け、こども館機能の移転を検討する。

８　その他

（1）　市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

（3）　自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）

・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	060	青少年施設管理運営事業費	64,625	107,054	30,238	29,636	-77,418	臨経区分	経常経費
事業３	002	子ども広場維持管理費	574	622	594	589	-33	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	4	0	618	622
本年度予算額	0	0	0	4	0	585	589
増減額	0	0	0	0	0	-33	-33
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	99.3	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	130	140	120	120	-20	20.4
10	需用費	101	113	113	108	-5	18.3
11	役務費	39	40	34	34	-6	5.8
12	委託料	218	219	219	219	0	37.2
13	使用料及び賃借料	86	88	86	86	-2	14.6
15	原材料費	0	22	22	22	0	3.7

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	14-01-01-01-01/0135300000/0505 行政財産使用料	4
	計	4

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	060	青少年施設管理運営事業費	事業３	002	子ども広場維持管理費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　空閑地を利用し、子どもたちに遊び場をつくる。
・目　　的　子どもの体力づくりと豊かな心を養い、健全な成長を図る。
・ＳＤＧｓ　３　すべての人に健康と福祉を
１２　質の高い教育をみんなに

（2）　効果・目標値
・効　　果　空閑地を有効利用し子供に遊び場を提供している。
・目 標 値　子ども広場　12か所

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　秦野市子供広場設置要綱
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　574千円（　　）
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　622千円（　　）
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　589千円（　　）
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　589千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　草刈の実施（ひばりが丘北、元乳牛第一）、防草シートの設置（ひばりが丘北）
・令和6年度　草刈の実施（ひばりが丘北、元乳牛第一）

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
・子ども広場からボールや石が飛んでくるといった近隣住民からの苦情がある。
・管理を委託している自治会員の高齢化に伴い、子ども広場の除草作業等が負担になっている。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
各子ども広場の安全点検実施及び利用頻度の低い子ども広場の見直し作業を継続する。

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	060	青少年施設管理運営事業費	事業３	002	子ども広場維持管理費

子供広場の減少による保険料、広場管理謝礼及び賃借料の減により、事業費全体では減額となった。
（△33千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
子供広場数（年度末時点）
・令和4年度　15か所
・令和5年度　14か所
・令和6年度　12か所

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
子どもたちが安心・安全に遊べる場所として、危険な箇所は修繕を行い、日常管理については自治会に引き続き依頼する。

８　その他　該当なし
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	070	児童館管理運営費	74,719	79,190	98,542	89,663	10,473	臨経区分	経常経費
事業３	001	児童館維持管理費	74,243	78,694	98,046	89,169	10,475	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	再配置計画

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	2	1,937	76,755	78,694
本年度予算額	0	0	2,700	2	1,072	85,395	89,169
増減額	0	0	2,700	0	-865	8,640	10,475
構成比(%)	0.0	0.0	3.0	0.0	1.2	95.8	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	43,727	46,684	53,909	53,909	7,225	60.4
03	職員手当等	5,233	10,503	10,317	10,317	-186	11.6
04	共済費	4,021	6,714	6,876	6,876	162	7.7
07	報償費	95	60	60	60	0	0.1
08	旅費	919	1,166	1,113	1,113	-53	1.2
10	需用費	3,332	3,934	7,324	4,205	271	4.7
11	役務費	1,179	1,256	1,308	1,308	52	1.5
12	委託料	3,033	3,784	3,489	3,370	-414	3.8
13	使用料及び賃借料	4,183	4,257	4,178	4,162	-95	4.7
14	工事請負費	7,370	0	8,595	3,057	3,057	3.4
15	原材料費	17	18	18	18	0	0.0
17	備品購入費	1,133	318	859	774	456	0.9

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	14-01-01-01-01/0135300000/0505 行政財産使用料	2
	19-01-01-03-07/0113300000/0505 ふるさと基金繰入金	718
	21-04-03-03-17/0135300000/0505 自動販売機電気使用料	101
	21-04-03-03-35/0135300000/0505 児童館児童センター印刷機等使用料	1
	21-04-03-03-47/0135300000/0505 災害対応型自動販売機設置料	252
	22-01-02-02-04/0110250000/0505 児童館施設改修事業債	2,700
	計	3,774

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	070	児童館管理運営費	事業３	001	児童館維持管理費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　一般的な建物の耐用年数を超えた児童館の補修など、適正な維持管理を行いながら児童館の管理運営を図る。

・目　　的　児童の健全育成のため、安全安心な遊びの場や仲間との交流の場を提供する。

・ＳＤＧｓ　３　すべての人に健康と福祉を
　　11　住み続けられるまちづくりを

（2）　効果・目標値

・効　　果　老朽化した児童館施設を一定の修繕等により、適正に維持管理することで使用継続ができる。

・目 標 値　17施設の管理運営

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　児童福祉法、秦野市立児童館条例

・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：

・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　74,243千円

・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　78,694千円

・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　89,169千円

・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　89,169千円

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　いずみ児童館及び三屋台児童館の開館時間見直し（平日を1日開館から午後開館に変更）
施設の適正な維持管理。整備・修繕計画に基づき渋沢児童館のトイレ洋式化及び空調機の設置。
会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が各児童館を巡回し、一定の修繕・補修を行った。

・令和6年度　西大竹児童館の開館時間見直し（平日を1日開館から午後開館に変更）
施設の適正な維持管理。整備・修繕計画に基づき堀川児童館のトイレ洋式化、谷戸児童館及び広畑児童館の空調機の設置。
会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が各児童館を巡回し、一定の修繕・補修を行った。

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

・児童館の建物は、耐用年数を大幅に超えており老朽化が著しいため、定期的に修繕等を行う必要があり、児童館個々に修繕費が必要である。

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	070	児童館管理運営費	事業３	001	児童館維持管理費

・建物の使用寿命の限界を見据えながら、児童館機能を公民館や自治会館等に移設することにより、児童館機能を継続しながら維持管理費の削減を図る必要がある。
・毎年、人件費（児童厚生員等の報酬等）が増加しているため、勤務体制の見直しや児童館の効率的な運営が課題である。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
・整備・修繕計画に基づく柳川児童館及び戸川児童館のエアコン設置。
・三屋台児童館及び堀山下児童館のトイレ洋式化。
・建築基準法12条点検（戸川児童館、堀川児童館）

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
・会計年度任用職員単価増により人件費が増額。

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
・令和3年度　人件費　54,656,752円
・令和4年度　人件費　54,139,537円
・令和5年度　人件費　52,981,713円

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
・計画的な施設修繕等の実施
・開館時間見直し（平日を1日開館から午後開館へ移行する児童館を増やす）
・児童館機能の他施設への統合・移設

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
該当なし

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし

（3）　自然災害対策への取組
該当なし

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	070	児童館管理運営費	74,719	79,190	98,542	89,663	10,473	臨経区分	経常経費
事業３	002	児童館事業費	476	496	496	494	-2	主要事業	非主要

事業性質区分		重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	自ら工夫改善

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	12	484	496
本年度予算額	0	0	0	0	12	482	494
増減額	0	0	0	0	0	-2	-2
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	97.6	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	0	20	20	18	-2	3.6
10	需用費	476	476	476	476	0	96.4

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	21-04-03-03-48/0135300000/0505 児童館事業参加者負担金	12
	計	12

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	070	児童館管理運営費	事業３	002	児童館事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　各児童館における企画事業の実施。
・目　　的　児童に健全な遊び場を提供し、児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
・ＳＤＧｓ　３　すべてに人に健康と福祉を
11　住み続けられるまちづくりを

（2）　効果・目標値
・効　　果　児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
・目 標 値　各児童館で児童厚生員による企画事業を月1回以上実施する。

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　該当なし
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　476千円
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　496千円
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　494千円
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　494千円

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　各児童館における企画事業の実施
・令和6年度　各児童館における企画事業の実施

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
新型感染症の影響や少子化等により参加する児童が減少していることから、企画事業の内容や実施方法を検討する必要がある。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
引き続き、新型感染症の状況を踏まえながら、児童が楽しめる事業、また、地域や季節に応じた事業を企画して実施する。

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	070	児童館管理運営費	事業３	002	児童館事業費

前年度と同規模で事業を実施する。

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
少子化が進む中にあって、多くの児童が集まり楽しめるよう、事業の実施方法等を検討し、実施に努める。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
該当なし

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし

（3）　自然災害対策への取組
該当なし

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	080	曲松児童センター管理運営費	23,667	17,082	39,773	22,884	5,802	臨経区分	経常経費
事業３	001	児童センター維持管理費	23,627	17,038	39,729	22,840	5,802	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	自ら工夫改善

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	120	156	16,762	17,038
本年度予算額	0	0	3,100	144	114	19,482	22,840
増減額	0	0	3,100	24	-42	2,720	5,802
構成比(%)	0.0	0.0	13.6	0.6	0.5	85.3	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	6,151	6,633	7,980	7,980	1,347	34.9
03	職員手当等	1,243	2,488	3,060	3,060	572	13.4
04	共済費	942	1,611	2,049	2,049	438	9.0
08	旅費	216	318	319	318	0	1.4
10	需用費	2,407	2,556	3,293	2,293	-263	10.0
11	役務費	92	98	234	101	3	0.5
12	委託料	2,946	3,110	8,355	6,812	3,702	29.8
13	使用料及び賃借料	213	224	227	227	3	1.0
14	工事請負費	9,417	0	14,212	0	0	0.0

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	14-01-02-02-02/0135300000/0505 児童センター使用料	144
	21-04-03-03-17/0135300000/0505 自動販売機電気使用料	24
	21-04-03-03-35/0135300000/0505 児童館児童センター印刷機等使用料	18
	21-04-03-03-47/0135300000/0505 災害対応型自動販売機設置料	72
	22-01-02-02-05/0110250000/0505 曲松児童センター施設改修事業債	3,100
	計	3,358

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	080	曲松児童センター管理運営費	事業３	001	児童センター維持管理費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］

（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標

・内　　容　老朽化した施設の修繕等、適正な維持管理を行いながらセンターの管理運営を図る。
・目　　的　児童の健全育成のため、安全安心な遊びの場や地域との交流の場を提供する。
・ＳＤＧｓ　３　すべての人に健康と福祉を
　　11　住み続けられるまちづくりを

（2）　効果・目標値

・効　　果　定期的な修繕により、建物・設備の適正な維持管理を図る。
・目 標 値　利用者数の増加を図る。

（3）　根拠法令・計画等

・根拠法令　児童福祉法、秦野市曲松児童センター条例
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］

・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　23,627千円
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　17,038千円
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　22,840千円
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　22,840千円

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］

・令和5年度　児童センター施設の適正な維持管理。安全確保のため昇降機主索及び調速機ロープの修繕。
　　会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が一定の修繕・補修を行った。
・令和6年度　児童センター施設の適正な維持管理。安全確保のため非常用照明の修繕。
　　会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が一定の修繕・補修を行った。

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］

築20年以上が経過し、建物・設備の経年劣化が進んでいるため、施設の適正な維持管理が重要であり、有料施設であることからも施設機能を維持するための毎年一定の修繕、設備の更新が必要となっている。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］

・照明ＬＥＤ化の実施
・建築基準法12条点検の実施。

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	080	曲松児童センター管理運営費	事業３	001	児童センター維持管理費

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］

（1）　増減理由

・会計年度任用職員単価増により人件費が増額。

・照明ＬＥＤ化による増額。

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

・令和3年度　人件費　8,003,039円

・令和4年度　人件費　8,186,294円

・令和5年度　人件費　8,335,871円

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］

利便性の向上及び児童センターとしての機能・役割を十分に発揮するため、利用方法の見直しや環境を整備し、利用者の増加を目指す。

８　その他

（1）　市制施行70周年を契機とした取組

該当なし

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

（3）　自然災害対策への取組

該当なし

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	080	曲松児童センター管理運営費	23,667	17,082	39,773	22,884	5,802	臨経区分	経常経費
事業３	002	児童センター事業費	40	44	44	44	0	主要事業	非主要

事業性質区分		重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象	対象外	事業区分１		事業区分２		事業区分３	自ら工夫改善

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	1	43	44
本年度予算額	0	0	0	0	1	43	44
増減額	0	0	0	0	0	0	0
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	97.7	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
07	報償費	0	4	4	4	0	9.1
10	需用費	40	40	40	40	0	90.9

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	21-04-03-03-49/0135300000/0505	1
	曲松児童センター事業参加者負担金	
	計	1

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	080	曲松児童センター管理運営費	事業３	002	児童センター事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　児童センターにおける企画事業の実施。
・目　　的　児童に健全な遊び場を提供し、児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
・ＳＤＧｓ　３　すべての人に健康と福祉を
11　住み続けられるまちづくりを

（2）　効果・目標値
・効　　果　児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
・目 標 値　児童厚生員による企画事業を月1回程度実施する。

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　該当なし
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　40千円
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　44千円
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　44千円
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　44千円

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　企画事業の実施
・令和6年度　企画事業の実施

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
新型感染症の影響や少子化等により来館及び参加する児童数が減少していることから、企画事業の内容や実施方法を検討する必要がある。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
引き続き、新型感染症の状況を踏まえながら、児童が楽しめる事業、また、地域や季節に応じた事業を企画して実施する。

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	080	曲松児童センター管理運営費	事業３	002	児童センター事業費

前年度と同規模で事業を実施する。

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
少子化が進む中にあって、多くの児童が集まり楽しめるよう、事業の実施方法等を検討し、実施に努める。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
該当なし

（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし

（3）　自然災害対策への取組
該当なし

（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	090	青少年非行防止活動事業費	10,331	14,190	14,805	14,804	614	臨経区分	経常経費
事業３	001	青少年非行防止活動事業費	10,331	14,190	14,805	14,804	614	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２	現状で実施	事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	475	0	0	0	13,715	14,190
本年度予算額	0	42	0	0	0	14,762	14,804
増減額	0	-433	0	0	0	1,047	614
構成比(%)	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	99.7	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	7,026	7,507	8,747	8,747	1,240	59.1
03	職員手当等	1,191	2,816	3,354	3,354	538	22.6
04	共済費	946	1,812	2,310	2,310	498	15.6
08	旅費	271	294	294	294	0	2.0
10	需用費	60	60	61	60	0	0.4
12	委託料	836	1,701	39	39	-1,662	0.3

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	16-02-08-01-01/0110250000/0505	42
	青少年行政推進事業交付金（交付率１／２）	
	計	42

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	090	青少年非行防止活動事業費	事業３	001	青少年非行防止活動事業費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　専門街頭指導員による巡回指導、非行防止パンフレットの配布、あいさつ声かけ運動の推進
・目　　的　非行少年の早期発見、早期指導のための街頭指導活動等を実施するとともに、青少年の健全育成、非行防止のため、学校・警察・児童相談所等の関係機関や地域の団体と協力して事業を実施する。
・ＳＤＧｓ　11　住み続けられるまちづくりを
17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値
・効　　果　青少年の健全育成
・目 標 値　専門街頭指導員による通年にわたる巡回指導

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　秦野市青少年相談室設置条例施行規則
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　10,331千円（　　）
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　14,190千円（　　）
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　14,804千円（　　）
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　14,804千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　専門街頭指導員による指導及び警備員による巡回（夏季・冬季）、非行防止パンフレットの配布
・令和6年度　専門街頭指導員による指導及び警備員による巡回（夏季のみ）、非行防止パンフレットの配布

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
不良行為少年の早期発見、早期指導のため街頭指導活動により、青少年の健全育成、非行防止を担っている。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
専門街頭指導員による指導や啓発用パンフレットの配布などを継続的に実施し、青少年の非行防止に努める。

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	090	青少年非行防止活動事業費	事業３	001	青少年非行防止活動事業費

事業を見直しを行い、市内巡回警備委託を廃止としたが、会計年度任用職員の人件費の増により、
事業費全体では増額となった（614千円）

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
関係機関との連携を強化するとともに、地域の特性に応じた対応を視野に入れた体制づくりを進める必要がある。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

（単位：千円）

所属	0135300000	こども育成課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	現段階
会計	01	一般会計	575,320	740,119	800,290	731,660	-8,459	目的	15 民生費
款	03	民生費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		15 児童福祉費
項	02	児童福祉費	573,606	740,119	800,290	731,660	-8,459		
目	04	青少年育成費	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550		
事業１	039	０１０３０２０４	182,856	230,648	200,198	171,098	-59,550	補単区分	単独
事業２	100	青少年育成事務費	443	451	587	581	130	臨経区分	経常経費
事業３	001	青少年育成事務費	443	451	587	581	130	主要事業	非主要

事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング		主体区分	市	連結区分１		連結区分２		連結区分３	
新規継続	継続	ハード事業	ソフト事業	評価対象		事業区分１		事業区分２		事業区分３	

区分	財源内訳						計
	特定財源					一般財源	
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他		
前年度予算額	0	0	0	0	0	451	451
本年度予算額	0	0	0	0	0	581	581
増減額	0	0	0	0	0	130	130
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0

節	節名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
08	旅費	10	17	20	17	0	2.9
10	需用費	10	10	10	10	0	1.7
11	役務費	420	420	550	550	130	94.7
18	負担金、補助及び交付金	3	4	7	4	0	0.7

特定財源の内訳	歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名称	充当額
	計	0

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	100	青少年育成事務費	事業３	001	青少年育成事務費

事業の概要

１　事業概要［Ｐ］
（1）　内容・目的・ＳＤＧｓの該当目標
・内　　容　青少年育成に係る事務費
・目　　的　青少年育成に係るこども育成課の庶務事務を実施する。
・ＳＤＧｓ　17　パートナーシップで目標を達成しよう

（2）　効果・目標値
・効　　果　青少年育成に係る適切な事業を推進する。
・目 標 値　各種会議や研修などに積極的に出席する。

（3）　根拠法令・計画等
・根拠法令　該当なし
・計　　画　該当なし

２　全体計画［Ｐ］
・全体計画　　事業費　：
・令和5年度決算　事業費（進捗率）：　443千円（　　）
・令和6年度予算　事業費（進捗率）：　451千円（　　）
・令和7年度予算　事業費（進捗率）：　581千円（　　）
・令和8年度以降　事業費（進捗率）：　581千円（　　）

３　令和5年度・令和6年度の取組内容［Ｄ］
・令和5年度　こども育成課の庶務事業、会議、研修などに出席
・令和6年度　こども育成課の庶務事業、会議、研修などに出席

４　事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）［Ｃ］
事業実施に必要不可欠なスキルを習得するため、積極的に研修を受講する。

５　令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）［Ａ］
こども育成課の庶務事業、会議、研修などに出席

６　要求額の増減理由・根拠［Ａ］
（1）　増減理由
運賃改定に伴う旅費の増及び郵送料金改定に伴う郵送費の増により、事業費全体では増額となった。（130千円）

令和　７年度　当　初　予　算　歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業１	039	０１０３０２０４
事業２	100	青少年育成事務費	事業３	001	青少年育成事務費

（2）　根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

７　今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）［Ａ］
こども育成課の事業を実施するため、今後も引き続き実施するもの。

８　その他
（1）　市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（2）　「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（3）　自然災害対策への取組
・予算計上額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容
（4）　行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・効果額（うち一般財源）　　千円（　　千円）
・内　容